

貞

おん ティ

9画
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨

なりたち 鼎(てい)の略形の貝とトとの形声字。トは亀(かめ)の甲や獸骨を焼いて神意をうかがうこと。うらない。その時の心は正しい誠の心なので、正しい・誠実(まこと)の意味に用いられる。

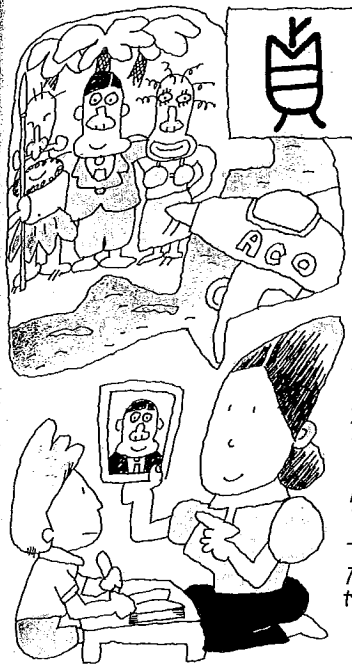
いみじゆく
▼操が正しい。君主や夫に對する心を変えないこと。
貞淑(じゆんしゆ)：女子が操を守り、しとやかなこと。

貞女(じゆんじよ)：操の正しい女の。貞婦(じゆんぷ)：節婦(せつぷ)。

貞節(じゆんせつ)：操が正しいこと。婦人が清らかさ、正しさをかたく守ること。
貞操(じゆんそう)：正しい操。女の人が正しい操を守ること。

よみかた 童貞(どうじゆん)・不貞(ふじゆん)

お父さん「無事かな」



偵

おん ティ

11画
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨

なりたち うらないの意味の貞と人との会意形声字。うらないにより人が神意をうかがうことを表した字。転じて、広くうかがう・探(たず)めることの意味に用いられる。

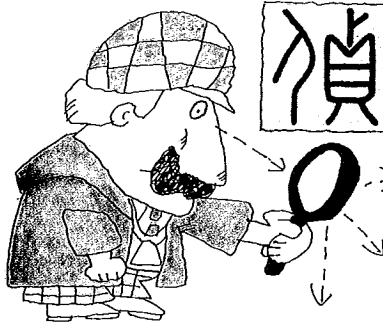
いみじゆく
▼様子(ようす)をうかがうこと。
偵察(ていさつ)：相手の様子(ようす)をうかがうこと。二つそりと敵軍(ていぐん)の状況(じやうきやう)や地形(ていけい)などの情報(じやうほう)を取る。

探偵(たんてい)：二つそりと様子(ようす)をうかがい事情(じやうけい)を探(たず)めること。特に犯人(はんじん)の行動(こうどう)などを調(しら)べること。また、それを職業(しごく)とする人のこと。

密偵(みつてい)：ひそかに相手(あいて)の秘密(ひそみや)内情(ないじやう)などを探(たず)める仕事(しごと)。また、それをする人(ひと)。スパイ。

よみかた 内偵(ないてい)

偵



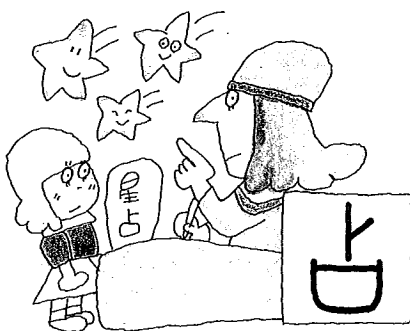
よみかた 内偵(ないてい)

占

おん セン

5画
一 丨 丨 丨 丨 丨

なりたち 亀(かめ)の甲(か)や獸骨(じゆく)を焼いて現れる形(かたち)を表したトと口との会意(かいい)字で、うらなうことを表した字。また、撞(つ)きの代用(だいよう)として占拠(せんきよ)、占有(じゆんゆう)などに使(つか)われ、しめるという意味(いみ)に使(つか)われる。



いみじゆく

▼うらなう。
占星術(せんせいじゆつ)：星(せい)の位置(いち)によつて運勢(うんせい)・吉凶(ききう)を占(うら)う術(じゆつ)。

▼自分のものにする。しめる。
占有(じゆんゆう)：自分(じぶん)だけのものとして持つこと。

独占(とくせん)：①ひとりじめにすること。②用(よう)例(れい)母(ぼ)の愛情(あいじやう)を独占(とくせん)する。
③経済(けいぎ)のことばで、一つの企業(けいぎん)が市場(しやじやう)を支配(しはい)し、利益(りやく)をひとりじめにする。

例(れい) 独占禁止法(とくせんしんじはふ)。
占領(せんりやう)：①一定(いぢやう)の場所(ばしょ)を、武力(ぶりき)で自分(じぶん)の勢力(せいりき)下に置くこと。

例(れい) 占領政策(せんりやうせいさく) ②一定(いぢやう)の場所(ばしょ)を自分のものにする。

用(よう)例(れい) 座席(ざせき)を占領(せんりやう)する。
占拠(せんきよ)：ある場所(ばしょ)を自分(じぶん)のものとして占領(せんりやう)し、立てこもること。用(よう)例(れい) 学生(がくせい)が講堂(かうだう)を占拠(せんきよ)する。

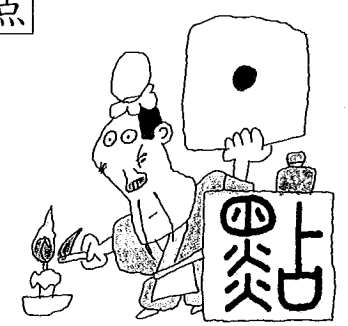
よみかた 買(か)い占(う)め・星(せい)占(う)い

点

おん テン

2画
一 丨

なりたち 點(てん)の略(りやく)字。點(てん)は黒(くろ)と占(う)める意味(いみ)の占(う)との会意(かいい)形(かたち)声字(せいじ)で、ある意味(いみ)をもつしるしとして付ける。黒(くろ)い小さな丸(まる)じるしのこと。点(てん)をつけること(こと)から転(てん)じて、ある一つの事(こと)をする(する)ことに用(もち)いる。



いみじゆく

▼小さいしるし。
斑点(はんてん)：ところどころにまだらにある点(てん)。

点(てん)在(ざい)：あちらこちらに散(ち)らばつてあること。

▼表記(ひょうじ)上の符号(ごうご)。
句読点(くよくだん)：文章(ぶんしやう)の切れ目(め)に入れる点(てん)。文(ぶん)の終(お)わりに入れるのが句点(くよくだん)、文中(ぶんちゆう)の切れ目に入れるのが読点(よくだん)。

▼箇所(かしょ) 特定(ていぢやう)の場所(ばしょ)。
交差点(かうさつてん)：道(みち)が交(ま)わつた所(ところ)。

▼ことから。
要点(てんてん)：要(かな)りとなる大事(だいじ)な事柄(じぶつ)。

▼しるしをつけ(て)調(しら)べる。
点検(てんけん)：誤(ご)りや故障(こじやう)などが細かい(こまかい)く調(しら)べること。

▼火(ひ)をつける。例(れい) 点火(てんか)・点灯(てんとう)。
▼うなずく。例(れい) 合点(がてん)。
▼つぐ。いれる。例(れい) 点眼(てんがん)。
▼評価(ひやうか)のしるし。例(れい) 得点(とくてん)。
よみかた 点滅(てんめつ)・弱点(じゆんてん)・頂点(ていてん)

占点

貞偵